



## 平成27年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年9月17日

上場会社名 株式会社サンワドー 上場取引所 東  
 コード番号 7430 URL http://www.sanwado.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 勝弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長新業態開発担当 (氏名) 中村 勝憲 TEL 017-782-3200  
 兼 管理担当  
 四半期報告書提出予定日 平成26年9月30日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年2月期第2四半期の連結業績（平成26年2月21日～平成26年8月20日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第2四半期	15,537	0.8	201	△23.4	235	△20.8	156	△8.0
26年2月期第2四半期	15,415	△0.4	263	△42.3	297	△37.1	169	△35.2

(注) 包括利益 27年2月期第2四半期 194百万円 (△17.7%) 26年2月期第2四半期 236百万円 (△4.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第2四半期	29.56	—
26年2月期第2四半期	32.13	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年2月期第2四半期	17,956	5,888	32.8	1,115.45
26年2月期	17,899	5,757	32.2	1,090.62

(参考) 自己資本 27年2月期第2四半期 5,888百万円 26年2月期 5,757百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	12.00	12.00
27年2月期	—	0.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成27年2月期の連結業績予想（平成26年2月21日～平成27年2月20日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	1.2	650	0.5	750	6.9	400	△19.0	75.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年2月期2Q	5,280,000株	26年2月期	5,280,000株
② 期末自己株式数	27年2月期2Q	528株	26年2月期	528株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年2月期2Q	5,279,472株	26年2月期2Q	5,279,472株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料の記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、〔添付資料〕2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成26年2月21日～平成26年8月20日)における我が国経済は、政府による経済政策及び日銀の金融緩和を背景に円安・株高傾向が続き、国内景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、消費税率の引き上げによる駆け込み需要の反動、ガソリン価格の高騰、輸入原材料の上昇、電気料金の値上りなど、消費マインドの低下要因が顕在化し、景気先行きの不透明感は払拭されない状況にあります。

このような環境の中、当社グループの営業面では、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要対策として採った新生活関連商品、季節商品(自転車、園芸用品等)の早期展開、高需要商品の在庫確保に努めた結果、好調に売上を伸ばしました。また、各メーカーとのタイアップキャンペーンを行い売場の活性化を図ったほか、資材館強化策として地域密着型の商品と定番商品の見直しを進めてまいりました。さらには、スーパーバイザーを活用し、お客さまに分かりやすく季節に合った売場作りや、お客さまの声を売場へフィードバックする等、更なる利便性向上に努めました。この結果、第1四半期では家電やブランド品等の高額商品が好調だったことに加え、商品の山積展開や組み合わせ販売により生活必需品、消耗品等が売上を伸ばしました。その後、第2四半期に入り駆け込み需要の反動減が見られ、全体的に苦戦しました。中でも家電、ブランド品等の高額商品や、夏タイヤ、カーナビ等が売上を大きく落としました。また、夏場の天候不順から冷房用品、塗料、用土、肥料、殺虫剤、レジャー用品等の夏季商品が売上を落としました。そのような中であって、従前より強化してきた食品部門が引き続き順調に推移し、特に北海道地区に展開した業務スーパーの認知度が上がり、売上を伸ばしました。経費面においては食品部門の人員増加による人件費及び、冷凍・冷蔵施設の増設による、水道光熱費、減価償却費等が増加し収益の圧迫要因となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は15,537百万円(前年同期比0.8%増)、営業利益は201百万円(前年同期比23.4%減)、経常利益は235百万円(前年同期比20.8%減)、四半期純利益は156百万円(前年同期比8.0%減)となり増収減益となりました。減益の要因は、売上総利益額は前年同期に対し横這いとなりましたが、上記の通り人件費、水道光熱費及び減価償却費等による販売費及び一般管理費の増加によるものであります。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ57百万円増加し、17,956百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ256百万円増加し、5,619百万円となりました。主に、商品及び製品が47百万円減少しましたが、現金及び預金が189百万円、有価証券が100百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ198百万円減少し、12,337百万円となりました。主に、投資有価証券が株式の取得等により74百万円増加しましたが、敷金及び保証金が回収により94百万円、建物及び構築物及び有形固定資産のその他がそれぞれ減価償却等により74百万円及び66百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ73百万円減少し、12,067百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ539百万円増加し、7,307百万円となりました。主に、1年内返済予定の長期借入金が344百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が仕入高増等により461百万円、短期借入金が350百万円増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ612百万円減少し、4,760百万円となりました。主に、長期借入金が333百万円、社債が210百万円、固定負債のその他が69百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ131百万円増加し、5,888百万円となりました。利益剰余金が92百万円、その他有価証券評価差額金が38百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は32.8%となりました。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は前連結会計年度末に比べ187百万円増加し、583百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、923百万円(前年同期は342百万円の獲得)となりました。

これは主に、売上債権の増加が40百万円ありましたが、仕入債務の増加が473百万円、税金等調整前四半期純利益が266百万円、減価償却費が154百万円あったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、15百万円（前年同期は230百万円の使用）となりました。

これは主に、敷金及び保証金の回収による収入が94百万円、投資有価証券の売却による収入が84百万円ありましたが、投資有価証券の取得による支出が164百万円、有形固定資産の取得による支出が33百万円あったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、720百万円（前年同期は996百万円の獲得）となりました。

これは主に、長期及び短期の借入金が純額327百万円減少、社債の償還による支出が260百万円、配当金の支払額が63百万円あったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期の通期の連結業績予想につきましては、平成26年9月11日に公表しました業績予想に変更はございません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	415,939	605,655
受取手形及び売掛金	361,969	397,392
有価証券	101,654	201,755
商品及び製品	4,254,935	4,207,638
繰延税金資産	87,258	88,734
その他	141,228	118,158
貸倒引当金	△48	△64
流動資産合計	5,362,937	5,619,269
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,164,966	2,090,852
土地	5,488,963	5,488,963
その他(純額)	560,465	493,472
有形固定資産合計	8,214,396	8,073,288
無形固定資産		
	17,488	16,949
投資その他の資産		
投資有価証券	1,332,046	1,406,577
繰延税金資産	142,802	118,144
敷金及び保証金	2,351,130	2,256,954
その他	486,403	473,644
貸倒引当金	△8,033	△7,975
投資その他の資産合計	4,304,348	4,247,345
固定資産合計	12,536,233	12,337,583
資産合計	17,899,171	17,956,853
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,837,834	3,299,790
短期借入金	600,000	950,000
1年内返済予定の長期借入金	1,870,132	1,525,997
1年内償還予定の社債	470,000	420,000
未払法人税等	98,380	120,867
賞与引当金	42,540	42,655
役員賞与引当金	14,690	8,250
ポイント引当金	91,187	95,980
その他	743,565	843,903
流動負債合計	6,768,330	7,307,443
固定負債		
社債	460,000	250,000
長期借入金	3,823,369	3,490,138
退職給付引当金	283,421	291,097
役員退職慰労引当金	69,080	59,450
資産除去債務	236,843	239,273
その他	500,205	430,487
固定負債合計	5,372,919	4,760,446
負債合計	12,141,249	12,067,889

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	704,025	704,025
資本剰余金	747,805	747,805
利益剰余金	4,079,071	4,171,774
自己株式	△261	△261
株主資本合計	5,530,639	5,623,342
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	227,282	265,620
その他の包括利益累計額合計	227,282	265,620
純資産合計	5,757,921	5,888,963
負債純資産合計	17,899,171	17,956,853

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年2月21日 至平成25年8月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年2月21日 至平成26年8月20日)
売上高	15,415,267	15,537,597
売上原価	12,241,026	12,332,987
売上総利益	3,174,240	3,204,609
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,138,757	1,149,174
広告宣伝費	179,451	169,244
不動産賃借料	466,322	455,360
賞与引当金繰入額	42,080	42,655
役員賞与引当金繰入額	7,290	7,860
ポイント引当金繰入額	87,154	95,980
退職給付費用	30,221	33,775
その他	959,353	1,048,687
販売費及び一般管理費合計	2,910,632	3,002,737
営業利益	263,608	201,872
営業外収益		
受取利息	2,035	6,812
受取配当金	12,557	14,915
不動産賃貸料	17,476	10,174
発注システム使用料	16,674	15,169
その他	27,177	25,139
営業外収益合計	75,922	72,210
営業外費用		
支払利息	34,836	32,367
支払保証料	2,271	1,209
その他	4,792	4,810
営業外費用合計	41,899	38,387
経常利益	297,630	235,695
特別利益		
固定資産売却益	1	14
投資有価証券売却益	—	30,916
特別利益合計	1	30,931
特別損失		
固定資産売却損	65	18
固定資産除却損	3,450	197
特別損失合計	3,515	216
税金等調整前四半期純利益	294,116	266,410
法人税、住民税及び事業税	113,759	111,943
法人税等調整額	10,727	△1,590
法人税等合計	124,486	110,352
少数株主損益調整前四半期純利益	169,630	156,057
四半期純利益	169,630	156,057



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年2月21日 至平成25年8月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年2月21日 至平成26年8月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	169,630	156,057
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	66,498	38,338
その他の包括利益合計	66,498	38,338
四半期包括利益	236,128	194,395
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	236,128	194,395
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年2月21日 至平成25年8月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年2月21日 至平成26年8月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	294,116	266,410
減価償却費	132,591	154,308
固定資産売却損益 (△は益)	64	4
固定資産除却損	3,450	197
売上債権の増減額 (△は増加)	△84,539	△40,742
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△165,832	47,297
仕入債務の増減額 (△は減少)	464,243	473,567
その他	△4,653	120,194
小計	639,440	1,021,237
利息及び配当金の受取額	14,461	18,304
利息の支払額	△36,121	△33,202
保険金の受取額	183	7,036
法人税等の支払額	△275,945	△89,812
営業活動によるキャッシュ・フロー	342,019	923,562
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△84,211	△33,836
投資有価証券の取得による支出	△285,373	△164,259
投資有価証券の売却による収入	31,258	84,690
敷金及び保証金の差入による支出	△48,900	—
敷金及び保証金の回収による収入	122,480	94,316
その他	34,715	3,466
投資活動によるキャッシュ・フロー	△230,030	△15,622
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	2,550,000	1,400,000
短期借入金の返済による支出	△3,315,000	△1,050,000
長期借入れによる収入	3,000,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△789,625	△1,177,366
社債の償還による支出	△340,000	△260,000
配当金の支払額	△63,491	△63,572
その他	△45,026	△69,796
財務活動によるキャッシュ・フロー	996,856	△720,735
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,242	330
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,110,087	187,535
現金及び現金同等物の期首残高	428,598	396,292
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,538,685	583,827

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。